

# 最新のバイオテクノロジーを身近なものに 大学発バイオベンチャーの挑戦

参加費：無料

令和4年11月5日(土) 13:00~17:00

形式：ハイブリッド

オンサイト：九州大学伊都キャンパス 総合学習プラザ大講義室

福岡市西区元岡 744

新型コロナウイルス感染状況によってはオンラインのみとする可能性があります

オンライン：下記、問い合わせ先 HP 参照

主催：日本生物工学会九州支部

共催：九州大学大学院工学研究院、九州大学未来化学創造センター

13:00~13:30 「味の見える化」で世界をつなぐ

池崎 秀和 (株式会社インテリジェントセンサーテクノロジー 代表取締役社長)

13:30~14:00 遺伝子解でバイオ研究開発が進む

久原 哲 (株式会社セルイノベーター 取締役、九州大学名誉教授)

14:00~14:30 RNA編集が拓く未来、エディットフォースの挑戦

八木 祐介 (エディットフォース株式会社 取締役 CTO)

----- 休 憩 (14:30~15:45) -----

14:45~15:15 カイコを使ったモノづくり：経口ワクチン開発と事業創造

大和 建太 (KAICO 株式会社 代表取締役社長)

15:15~15:45 注射に代わる貼り薬の開発：自己投与製剤の実現に向けて

石濱 航平 (NOVIGO Pharma 株式会社 代表取締役)

15:45~16:15 細胞から希望をつくる！テラーメイド3D組織で次世代再生医療を創造する

秋枝 静香 (株式会社サイフューズ 代表取締役)

16:15~16:35 質問コーナー

会場の皆様より質問を受け付けます。





【食品関連】

株式会社インテリジェント  
センサーテクノロジー  
代表取締役社長  
池崎 秀和

美味しいものを食べているときに幸せを感じる人が8割との報告があります。世界中が豊かになり、また、世界中が少子高齢化社会に突入します。好みも要求も極めて多様です。「味の見える化」で世界をつないで、世界中の人々が美味しいものを食べて笑顔の世界に貢献します。世界共通の「味のものさし」創りで、都甲特別教授との33年間の共同研究は、これからも続いていきます（2002年設立）。



【遺伝子工学関連】

株式会社セルイノベーター  
取締役（九州大学名誉教授）  
久原 哲

九州大学で長年培われた遺伝子発現解析のノウハウを基に、実験計画の策定からデータ解析まで、さらには統計科学的手法を用いた独自の解析技術など、遺伝子発現解析のトータルサービスを提供している。（2008年設立）

cell innovator  
株式会社セルイノベーター



【遺伝子工学関連】

エディットフォース株式会社  
取締役 CTO  
八木 祐介

私達は、植物で見つけた PPR タンパク質を使って、細胞内の RNA をピンポイントで改変する技術を持っています。この技術を使えば、病気の原因となっている RNA を修復したり除去することができるため、新しい遺伝子治療方法としての利用が期待されています。製薬企業や大学の先生方との様々な共同研究を通して、一日でも早く治療薬が届けられるよう日々開発を行っています。（2015年設立）



【遺伝子・タンパク質工学関連】

KAICO 株式会社  
代表取締役社長  
大和 建太

カイコ・バキュロウイルス発現にて、タンパク質受託発現試薬・診断薬・医薬品原料の製造・販売を行っており、一例ではノロウイルス VLP（ウイルス用粒子）がある。経口ワクチン（特許出願中）を開発し動物用、ヒト用への展開を目指している。2020年には新型コロナウイルス(COVID19)のスパイクタンパク質を完成し試薬として販売、現在は抗体測定サービスとして提供している。（2018年設立）



【医療・再生医工学関連】

NOVIGO Pharma 株式会社  
代表取締役  
石濱 航平

当社独自の油溶化技術を基盤とし、低分子医薬から高分子医薬まで、多岐にわたるモダリティに対応する次世代経皮吸収技術のプラットフォーム展開を目指している。これにより、医療行為を身近にし、人々への質の高い生活の提供を目指している。

当日は当社経皮技術が描く未来の一端として注射投与に代わる新たな自己投与の可能性について講演致します。（2021年設立）



【医療・再生医工学関連】

株式会社サイフューズ  
代表取締役  
秋枝 静香

独自の「バイオ 3D プリンティング技術」により細胞のみから成る 3D 組織・臓器を開発・販売。新たな治療の選択肢として患者様及び再生医療等の先端医療現場へ届け、次世代医療に貢献する事を目指している再生医療ベンチャーです。（2010年設立）

